

# 修学旅行新聞

発行所 財団法人 全国修学旅行研究協会  
発行人 前田 寛  
〒101 東京都千代田区  
神田錦町1-17-1 (NK第一ビル)  
電話 03(5259)0631  
振替 00160-7-36337

## 高校の国内航空機利用 許可はもはや一般的に

### 平成9年度公立学校の 修学旅行実施基準概要調査から

財団法人全国修学旅行研究協会(鈴木理事長)は、全国都道府県及び政令指定都市の公立学校の修学旅行実施基準概要調査を、本年度も実施した。

この調査によると、国内の航空機利用は、高等学校ではもはや一般的な状況となり、中学校においても、沖縄、長崎など離島の交通事情による限られた範囲から、福島、富山など地元空港の積極的利用へと状況が変化してきている。高校の「不許可」は栃木県と名古屋、神戸の両市に規定なし

## 海外「不許可」も減少

財団法人全国修学旅行研究協会(鈴木理事長)は、全国都道府県及び政令指定都市の公立学校の修学旅行実施基準概要調査を、本年度も実施した。

この調査によると、海外修学旅行も、高校の「不許可」は茨城、栃木、千葉、愛知、京都の四府四県及び横浜、名古屋、神戸(試行あり)の三市となり、「検討中」が更に増加した。地域的には「西高東低」の傾向が顕著で、特に関東地方の比重が目立つ。中学校においても、人口減少が続く地域等で海外への修学旅行を実施、町や村が費用を負担する場合もあるが、進学先の高校よりも遠方へ

## 小学生は伊勢志摩へ

### あおぞらII号の 出発式

5月8日に近鉄上本町で、財団法人全国修学旅行研究協会(鈴木理事長)主催、近鉄修学旅行専用電車「あおぞらII号」の平成九年年度出発式が、五月八日午八時から近鉄上本町駅コンコース及び九番ホームにあおぞら号近畿地区運営協

議、近鉄、近畿日本ツーリストの関係者や保護者が見守る中で、あいさつ、記念品の贈呈などが行われた。



△マレーシア教育旅行セミナーのご案内  
日時 7月8日(火) 14時30分～18時  
会場 東京国際フォーラムG407号室(JR地下鉄有楽町下車)  
内容 体験発表、現地最新事情紹介ほか  
主催 財団法人全国修学旅行研究協会・マレーシア政府観光局  
協力 近畿日本ツーリスト株式会社  
参加費 無料  
申し込み先 財全修協本部 03-5259-0631

その後、「あおぞらII号」の入線する九番ホームに移動、児童代表・西川健太郎(鷹合小)・長谷川巴さん(弘治小)から、辻寿夫上本町駅長、真野勉運転士に花束が贈呈され、参加者多数の拍手のうちに出発式を終了した。

八時二十四分、「あおぞらII号」は上本町駅を発車し、子供たちの希望と夢を乗せ

## 主張 新時代にふさわしい 教職員研修旅行の創造へ

### 理事長代行 専務理事 前田 寛

全修協が「戦後日本の教育の復興を主導するにふさわしい教師としての資質の向上」「教師の集団指導力の涵養」「教師の教育活力の充実を図るための元氣回復」などを目的として、昭和三十一年夏創始した教職員研修旅行は、今年満四十周年を迎えた。

この全修協の教職員研修旅行の輝かしい歴史は、今や類例の教職員対象の各種の旅行を代表する歴史のすべてであり、全修協が教職員研修のパイオニアとして、教育界に果たしてきた役割はきわめて大きく、他の類似企画の追随を許さないものである。「全修協の研

て、以後人数に若干の消長はあるものの、これをほぼ達成しつつ現在に至っている。創始当初の年間平均参加者数四千～五千名から考えると隔世の感がある。

しかし今や昔には教職員をターゲットとした旅行企画が氾濫し、全修協が研修旅行四十年の伝統の優位性の上にあぐらをかいている時代ではなくなつた。四十年の時の流れの中で、「全修協の研修旅行」はいま大きな転換の時期に立たされているといえよう。

二十一世紀の到来を至近の視野の内において、「全修協の研修旅行」もまた時代のニーズに対応した改革が求められている。創始当初の目的は不易のものとして温存しつつ、更に新しい理念を加えていくことが必要である。

一、二十一世紀社会を先導する教育者としての資質の向上にふさわしいもの(あおぞら)。  
二、高齢化が進み、退職教職員急増の状況に対応して、教職経験者に

文化庁文化財保護審議会は、古都奈良の文化財を世界遺産に推薦することに決めた。

保護審議会は、古都奈良の文化財を世界遺産に推薦することに決めた。

保護審議会は、古都奈良の文化財を世界遺産に推薦することに決めた。

夢と感動の  
修学旅行

人が好き。地球が好き。旅がスキ。

近畿日本ツーリスト

運輸大田登録旅行業第20号 (社)日本旅行業協会会員

楽しい旅に、大きな安心。

「学校旅行総合保険」をおすすめします。

東京海上火災保険株式会社

本店 東京都千代田区丸の内1-2-1 ☎03-3212-6211(代表)

### 教育の志

第16期中央教育審議会では、第一、第二の各小委員、会において、次の五項目、すなわち、

- ① 一人一人の能力・適性に応じた教育の在り方
- ② 大学・高等学校の入学選抜の改善
- ③ 中高一貫教育
- ④ 教育上の例外措置
- ⑤ 高齢社会に対応する教育の在り方

略はあつたが、以下のように必要と思われる。

① に関して、「その教育の必要性と基本的な考え方」については、

「これからの我が国は、個性が尊重される社会や真に豊かな成熟社会の実現のために、教育の改革をはじめとして、同質志向、横並び意識などの価値観からの転換が必要であること。」

「国際化、情報化、高齢化などの社会の変化への対応に当たっては、個性的、創造的、独創的な人材の育成が不可欠であること。」

ウ これからの教育は、「ゆとり」の中で「生きる力」をはぐくむことを目指し、一人一人の能力・適性、興味・関心等に応じた教育の展開を図ることが一層求められる。そのためには、子どもたちが自身の選択の場

機会を拡大していくことが必要であること。

エ 思いやりの心や社会性、倫理観、正義感、他者尊重の心などの「豊かな人間性」の育成とともに、自国の歴史や伝統、文化を尊重する心を培うなど、時代を越えて価値あるものをウ 学校間の接続の改善、

### 中央教育審議会の動向 (1)

文部省初等中等教育局  
主任視学官 渡部 邦雄



(校) 歴偏重社会の是正の取り組みが大切であるとして、これまでの選抜方法の多様化や評価尺度の多元化、受験機会の複数化、推薦入学の改善などを評価しつつも、今後の一層の改善を求めている。

「大学入学選抜の改善」

(新しい学力観、評価観の重視、調査書の活用など) 工 入学選抜の改善のため様々な条件整備や関連施策を推進する。

(中高の連絡協議体制の整備、進路指導の改善の推進) 差にとらわれず、一定以上の点数の場合は、他の資料による選抜を実施、受験機会の複数化、学力試験の実施教科数などの取り扱いの多様化など)

イ 選抜方法の多様化、評価尺度の多元化を推進する。

(教育内容を個性化、多様化して、特色ある学校作りを推進、単位制高校や総合学科の整備、転編入学の枠の拡大、休学や復学の弾力的運用、学校間連携の推進など)

ウ 義務教育までの教育改善の方向を尊重した入学選抜の改善を図る。

現在までの審議内容は、マスコミなどでも報道されているが、これまでの審議経過報告によれば、その概

大切にしていくという姿勢が重要であること。

エ 思いやりの心や社会性、倫理観、正義感、他者尊重の心などの「豊かな人間性」の育成とともに、自国の歴史や伝統、文化を尊重する心を培うなど、時代を越えて価値あるものをウ 学校間の接続の改善、

の対応が不十分であるとして、改善策が検討されている。

同様な観点から「高等学校入学選抜の改善」について、専らペーパーテストによる学力試験が偏重されており、自ら学び、自ら考え、判断する力に対する評価や、多様な個性への対応が不十分であるとして、改善策が検討されている。

### 修学旅行生の作文

#### へ心に残る修学旅行

大阪市立鷹合小学校  
鈴木 登志弘

天気予報では雨時おり強風がともなうと書いていた。明日の天気が気になりそわそわ。そしてなかなかおむれな。五年生の時の海洋センターも雨が降り、できないプログラムがあった。その事が頭に浮かんできた。

おやつはOK。着がえも入れた。筆記用具は……、何回も見直した。明日は早いかからねい」とと自分に言いつきかせた。

母「さういふおこり言の、早くねねい」と言

「登志弘、起きなさい」と母の声。気がつく外はどんよりくもっていたが時々晴れ間もみえていた。あわてて顔を洗い、朝食を食べた。もう五時四十五分。こっぴつやマークとの約束まであと三十分。テレビをつけ天気予報を探した。

「早く食べなさい」と言われても気にならない。六時ごろやとみつけた。耳をすまして聞いていると、やっぱり雨。時おり強い風が吹

「ヤッター、ついにバス」バスの窓から見えた時は、みんなそう立ち上がった。世界で初めて人工真珠に成功したのは、尊敬した。帰りの電車では、トランプをしたりして盛り上がった。空と同じようにみんなの心も晴ればれとしていた。

今年最初の修学旅行生だったので、駅で出発式があった。電車の中では、スペイン村で何に乗ろうかとかがあふが楽しかった。海遊館よりスケールが大きいと思



あおぞらII号の車内で(左から)三人目が鈴木君

### 修学旅行

#### ちよつとい話

二階のグリーン車貸切  
山間部の小規模校、N中学校は、新幹線専用列車でグリーン車の二階が割り当てられた。

一車両一校貸切、素晴らしい車窓からの眺めもあることながら、じゅうたん張

の床では靴を脱いで、トランプの神経衰弱や七並べに興じる一幕もあって、隣の学校の生徒たちがうらやましがるのを見下ろしながら、快適な旅を満喫した。

昭和の終わりの話である。最近の専用列車に「たま」タイプの車両が充当されることが多く、また、座席割当作業がコンピュータ化されて大規模校から順に前から後へとということになり、実現の可能性は低くなっているが、あの時作文を書いてくれた生徒は、もう社会人となっているであろう。「また乗りたい」は実現したのだろうか。

豊かな自然が息づく湖尻高原の中心。箱根高原ホテルは、深い緑の中に700名収容の大ホールや、中小の研修室など、数々の施設が整っています。その他体験コースもいろいろ。心へのこる想い出づくり。感動づくりに素晴らしい環境です。

**箱根高原ホテル**  
〒250-05 神奈川県足柄下郡箱根町湖尻  
☎(0460)4-8595(代) FAX.(0460)4-9488

●修学旅行/林間学校/スキー体験学習

**奥日光の自然と仲間たちとの語らい……**

夏は林間学校、冬はスキー。自然探勝の基地として日光国立公園内にたつ当ホテルをご利用ください。鉄筋3階建/小学生550名/中学生550名/高校生450名収容/大浴場あり

**奥日光高原ホテル**  
〒321-16 栃木県日光市湯元温泉  
TEL. 0288(62)2121(代表)

——修学旅行の楽しいお食事——

**箱根彫刻の森美術館内 レストラン コンポート**

◇500名様迄、ご利用いただけます。  
◇当レストランは、彫刻の森美術館内の施設ですので、入館を必要とします。

〒250-04 神奈川県足柄下郡箱根町二の平1121  
☎0460(2)2221(予約センター)

東京コマ旅行会館は第8回優秀防火建築表彰で建設大臣賞を受賞いたしました。東京でのお泊りは安全設備を誇る当会館へ。

東京タワー、国会議事堂を間近に望む東京の中心にあり、8階建の近代ビルで、修学旅行の皆様にも、より有意義な旅行をしていただくために、清潔で低廉に、しかも最新の設備をほどこした全館和室の観光旅館です。

**東京 コマ旅行会館**

ホテル〈全館和室〉  
東京都港区六本木1丁目7番地  
TEL (03) 3585-1046(代表)